

津市長賞



旅情
水谷 秀子

津市議会議長賞



水面の造形
平野 孝子

津市教育長賞



造成地
岸田 いく

岡田文化財団賞



マチュピチュ
濱口 明雄

今年は点数も増え、50号の力作が多く、モチーフも様々で出品者の意欲が感じられます。順位をつけ難く、特に市長賞を決めるのにランプ、投票、話し合いで審査員一同も大変勉強になりました。来年も期待致します。

津市長賞



楽園(山里) 石飛 きよ子

津市議会議長賞



すこしよこになって 近藤 孝子

岡田文化財団賞

津市教育長賞



静かなひと時
鈴木 克子



The mirror of our soul 心の鏡
Casian Stela

津市長賞



警告 地球温暖化に冬虫夏草界から
大橋 盛男

津市議会議長賞



帰依 内藤 昇治

津市教育長賞



試案中 中井 春三

岡田文化財団賞



Iさん 村主 三郎

出品点数に多少の減少はみられたが、例年になく秀作がそろい、表現内容とともにハイレベルなテクニックをそなえた作品群であった。

市長賞「警告 地球温暖化に冬虫夏草界から」は、東洋文化思想の自然共生の大切さ、また、生物多様性の尊さを木彫表現された秀作である。議長賞の「帰依」は、完成された静かな趣きのある精神性を感じさせる作品である。教育長賞の「試案中」は、身近な素材を使ってユーモアに富んだ表現となっている。岡田文化財団賞の「Iさん」は、適確なフォルムにとっても心地よさを感じた。

津市長賞



響き奏でる…トランペット&コントラバス…

大西 俊治

津市議会議長賞



晩夏の彩り 藤本 岐子

津市教育長賞



ペンライン象嵌

内山 ふみ子

岡田文化財団賞



心技豊

山舗 歳男

出品点数が昨年より減り、多少小さいめの作品がなりました。上位4賞に選ばれた作品は第3次審査において、審査員全員ですんなりと決まりました。

市長賞の作品は、その器体とネーミングとで満票で決まり、市議会議長賞は、伝統的な技法を用い、ほおずきから作品名をかもしだす力作です。教育長賞の作品は、今後丁寧に器を造作して頂くとよりすばらしい作品になります。

津市長賞



母子 平野 嘉一

津市議会議長賞



闘志 草深 行永

津市教育長賞



帰り道 牛場 寿子

岡田文化財団賞



裏街 大坪 徹哉

写真審査評

出品数148点。昨年より10点少なくなり、入選数も14点少ない110点となったため、きびしい審査となった。

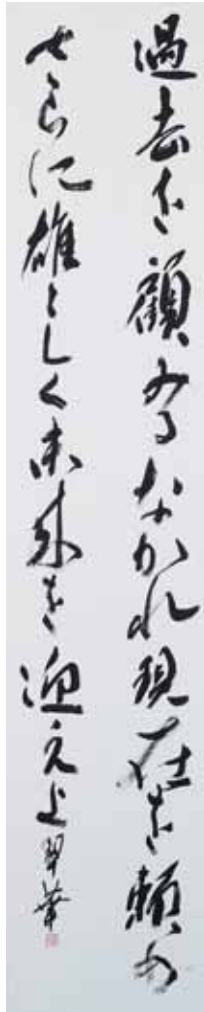
市長賞の「母子」は、色調をおさえた画面の中で子供の眼が印象的である。議長賞の「闘志」は、画面いっぱいに力士を配し力強さを感じる。教育長賞の「帰り道」は、光のあつかいと5人の配列がいい。岡田文化財団賞の「裏街」は、下町の生活がよく出ている秀作である。

津市長賞



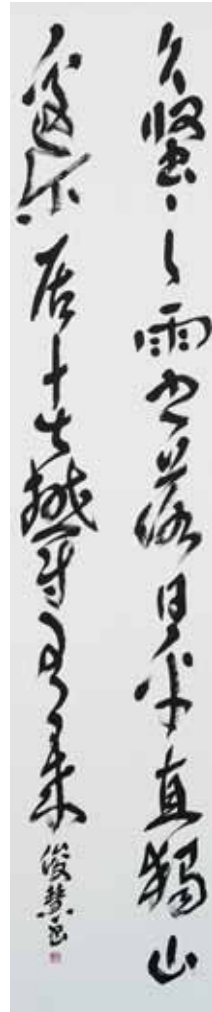
張帖詩
森岡 英子

津市議会議長賞



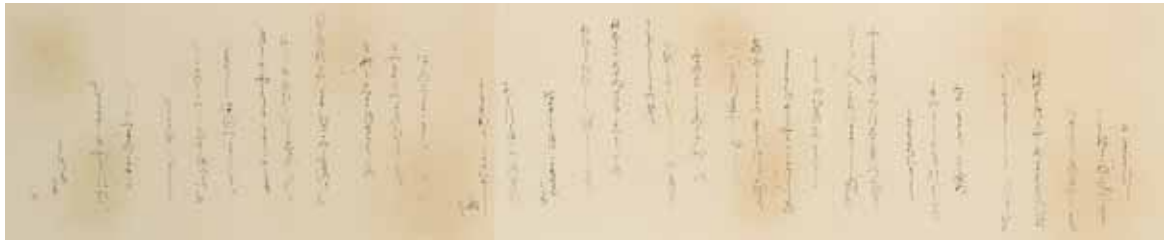
ロングフェローの語
中井 翠華

岡田文化財団賞



萬葉歌
林 俊慧

津市教育長賞



あちきなく 川本 照子

書審査評

ひとつの事に打ち込む厳しさは、芸術の世界でも共通の難関点として、乗り越えねばならない。常に繰り返される試行も研究的であり、墨色ひとつをとっても時との闘いに追われる。

市長賞の作品は、計算し尽された原案に時間と筆遣いの妙を最大限に生かした傑作であり、追隨を許さない。議長賞の作品は、漢字仮名の調和とが力強い筆触でまとめられ、教育長賞は、徹底した古典習熟の成果が表現されている。